令和6年度 第4回 東よか干潟交流塾

有明海のデッドゾーン-貧酸素水塊～発生原因と生態系への影響」

10/12（土）13:30～15:00

講師 佐賀大学農学部食資源環境科学コース

准教授 速水 祐一さん

会場：東よか干潟ビジターセンターひがさす

対象：有明海の環境に興味がある方

参加費：無料

定員：25人程度

申込：10月10日（木）まで

※応募者多数の場合は抽選（当選者にのみ連絡）

講演の概要

多くの海洋生物は生きていくために酸素を必要とします。それらの生物は酸素がなくなると逃避あるいは斃死してしまいます。水中の酸素がなくなる現象を「貧酸素化」と呼び、有明海では大きな環境問題になっています。貧酸素化した水域のことを「貧酸素水塊」と言います。今回は、こうした貧酸素水塊ができる仕組み、有明海で長期的に貧酸素化が進行した原因、さらに貧酸素化が生態系に与える影響についてお話しします。

講師プロフィール

- 京都大学農学研究科博士課程（水産学専攻）終了
- 日本学術振興会特別研究員、愛知県職員
- 愛媛大学を経て、2005年から佐賀大学
- 現在に至る
- 専門は沿岸海洋学・陸水学。湖沼・沿岸海域の物質輸送・生態系動態を研究テーマとして、琵琶湖・瀬戸内海・ジャカルタ湾など国内外の多くの沿岸海域・湖沼でフィールド調査をしてきた。
- 現在は有明海をメインフィールドとして研究を行っている。

■問合せ先・申し込み
東よか干潟ビジターセンター　ひがさす
〒840-2222　佐賀市東与賀町田中2757番地4
電話：0952-37-0515　FAX：0952-37-0548
mail：higasasu@city.saga.lg.jp

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標

HIGASASU Higashiyoka-higata VISITOR CENTER